

4. 横川地域

4-1 地域の現況特性と主要課題

(1) 現況特性

- ① 横川地域は、かつて山ヶ野金山の鉄道輸送拠点として栄えた歴史を有する地域で、JR肥薩線の大隅横川駅、九州縦貫自動車道横川インターチェンジを有しています。
- ② 人口は、平成27年国勢調査によると4,227人で近年減少を続け、高齢化率は37.1%となっています。
- ③ 霧島山の西麓、天降川水系の上流部にあたり、平地が少なく、谷筋の道路沿い等に農地・集落地が分布するほか、工業用地としての土地利用もみられます。
- ④ 農業が盛んで、茶・花き・しいたけなどの特産物があるほか、畜産も盛んで、また、広域交通の便が良いことから先端技術産業^{※1}関連も立地しています。
- ⑤ 横川総合支所周辺には、大隅横川駅や主要な公共施設、商店街があります。
- ⑥ 主要地方道牧園薩摩線沿いの一帯などが横川都市計画区域^{※2}に指定されています。



(2) 主要課題

- ① 人口減少・高齢化が急速に進んでいることから、商業、医療・福祉サービスを維持・充実し、高齢者の生活を支え、若者が定住可能な住環境の整備を図るとともに、地域の活力を高める産業・交流機能の強化が必要となっています。
- ② 地域内の連携及び市中心部や周辺地域との連携を強化するため、地域内外を結ぶ道路網の整備や日常生活を支える公共交通の再編・充実に努める必要があります。
- ③ 土砂災害のおそれのある箇所や浸水実績のある地区等における自然災害の防止、大隅横川駅周辺の道路が狭く、建物が密集した地区などの生活環境の向上に努め、快適で安心・安全な地域づくりを進める必要があります。
- ④ 上ノ、下ノ地区の水田や散在する畑などの農地の保全・農業生産環境の維持・向上とともに、田園地帯の貴重な自然環境や歴史・文化資源を保全し、魅力的な地域づくりに活かしていくことが求められます。



■ 桜の名所として有名な丸岡公園

※1 先端技術産業 / その時代の最も進んだ技術を利用した産業のこと。

※2 都市計画区域 / 都市計画法やその他の関係法令の適用を受けるべき土地の区域。市街地を含み、かつ、自然的・社会的条件、人口・土地利用・交通量などの現況・推移を勘案して、一体の都市として総合的に整備・開発・保全する必要のある区域が指定される。

4-2 将来の整備目標

(1) 将来イメージ

水と緑、歴史・文化とともに、人と人がふれあい、
交流しながら、豊かに住み続けるまち

(2) 整備目標

- ① 横川インターチェンジ周辺を「広域交通拠点」とし、産業・交流機能の強化を図るとともに、自然と歴史文化資源を保全・活用しながら、活力ある地域づくりを進めます。
- ② 横川総合支所周辺を地域の中心的な役割を担う「地域拠点」として、地域の生活を支えるための機能を集積し、拠点性の維持・向上を図ります。
- ③ 誰にとっても優しい、快適で安心・安全に暮らすことができる魅力的な定住環境づくりを進めます。

4-3 まちづくりの整備方針

(1) 土地利用

- ① 先端技術産業^{※1} 関連の進出企業が立地する上ノ工業団地をはじめ、主要地方道牧園薩摩線沿道及び主要地方道栗野加治木線沿道の工業団地を、地域の産業・流通拠点として、周辺環境と調和した良好な工業団地として生産環境の維持・増進を図るとともに、既存工業団地内の未利用地については企業誘致を進め、有効利用を図ります。
- ② 地域拠点を除く台地・丘陵地域については、豊かな自然と調和した地域環境の維持に努めます。
- ③ 農業施策との連携を図りながら、農業生産基盤の整った優良農地の保全と生産性の向上に努めるとともに、農業生産基盤未整備地区における整備の推進を図ります。
- ④ 山岳地域については、水源涵養^{※3} 機能を担う保安林^{※4} 等の適切な維持管理に努め、健全な森林としての保全を図ります。

(2) 市街地整備及び住環境整備

- ① 横川総合支所周辺については、身近な商店街や医療、行政などのサービス機能の維持を図るとともに、空き家・空き地等を有効活用しながら、良好な住環境の形成を図ります。
- ② 大隅横川駅前通り等の地域拠点エリア内の都市基盤が未整備な住宅地については、住宅の建替えにあわせた狭隘^{きょうあい}道路の解消やオープンスペースの確保等を誘導し、安全で快適な住環境の向上を促進します。

※3 水源涵養 / 雨水を吸収して水源を保ち、あわせて河川の流量を調整する機能。

※4 保安林 / 災害の防止、他産業の保護その他公共の福祉の増進を目的として、森林法により一定の制限、義務が課せられた森林。

- ③ その他の集落地については、周辺の森林や農地との調和を図りながら、住環境の維持・改善を図ります。

(3) 交通

- ① 地域内の連携や丸岡公園等のレクリエーション拠点へのアクセス性を高めるため、大隅横川駅、横川インターチェンジを拠点とした幹線道路網の充実を図り、幹線道路の整備を促進します。
- ② 地域拠点を重点として生活道路の改良整備を図り、バリアフリー^{※5}やユニバーサルデザイン^{※6}等に配慮した安心・安全で快適な道路空間づくりに努めます。
- ③ 本地域から牧園地域、霧島地域を経て、福山地域の国道10号に至る環状路線の構想について検討します。
- ④ 鉄道、路線バス、ふれあいバス^{※7}の連携を図るなど地域公共交通の見直しを行い、日常生活において公共交通を必要とする市民の移動環境の向上及び利用促進を図ります。
- ⑤ 大隅横川駅においては、地域公共交通に関する積極的な情報提供に努めるとともに、駅舎等を活用したイベントの実施などにより交流機能を強化し、拠点性の向上を図ります。

(4) 水とみどり

1) 河川

- ① 天降川や清水川等の河川については、治水機能の維持・充実を図るとともに、豊かな水辺環境の保全を図ります。

2) 公園・緑地

- ① 霧島山を一望する丸岡公園については、住民はもちろん広域的なレクリエーション拠点として、桜・ツツジの美しい環境を保全するとともに、施設の充実を図ります。
- ② その他既存の公園・緑地については、環境の保全を図るとともに、地域拠点においては、多様な世代が集う憩いの場を創出します。また、これらの施設の維持管理については、地域住民との協働を検討します。

(5) 供給・処理施設

- ① 合併処理浄化槽への転換を促進し、生活環境の向上を図ります。
- ② 水道施設並びに横川城山不燃物処分場の適正な維持管理に努めます。

※5 バリアフリー / 障害のある方が社会生活をしていく上での障壁（バリア）を取り除くことをいう。もともと建築用語として使われており、段差の解消など、物理的な障壁のことを指していたが、社会的・心理的な障壁や、情報面、制度面などあらゆる障壁を除去するという意味にも使われるようになった。

※6 ユニバーサルデザイン / バリアフリーが障壁を取り除いていくという考え方であるのに対し、ユニバーサルデザインは障害の有無、年齢、性別、人種等に関わらず全ての人々が利用しやすいよう、あらかじめ都市や生活環境をデザインするという積極的な考え方。

※7 ふれあいバス / 路線バスなどで対応できない地域の交通需要に応えるために、主に自治体が主体となり、比較的小型で小回りの利くバスを使って運行している「コミュニティバス」のこと。霧島市では、国分、溝辺、横川、牧園、霧島、福山の6地区で運行している。

(6) 都市環境

- ① 土地利用の適正な規制・誘導と市民・事業者・行政の協働により、本地域の特色である山林と河川、農地等が調和した、豊かな自然環境の維持・保全を図ります。
- ② 本地域で確認されているカワゴケソウ^{※8}などの貴重な動植物の生息・生育環境を保全します。
- ③ 天降川の源流地や天降川、清水川等の河川・溪流を保全し、観光資源としても活用します。
- ④ 横川城跡について、歴史文化とふれあえる場所としての環境整備を検討します。
- ⑤ 丸岡公園をはじめ自然と親しめる拠点等を活用しながら、環境学習や自然とのふれあいを促進します。

(7) 都市景観

- ① 天降川、清水川に沿った河川・溪流等の景観を、「水と緑の景観軸」と位置付け、「大出水の湧水」など重要な景観資源として保全・活用します。
- ② 緑に包まれた森林や河川・溪流、田園風景が織りなす自然的景観、安良神社や県内最古の木造駅舎である大隅横川駅舎、伝統ある住宅、石造倉庫等の歴史・文化的景観を有する良好な住宅地の景観など、本地域の特色ある景観を地域の誇りとし、市民・事業者・行政の協働により保全・形成を図ります。
- ③ 大隅横川駅周辺並びに山ヶ野金山跡周辺について、霧島市景観計画^{※9}に基づく育成地区への位置付けを検討し、良好な景観の保全・形成を図ります。

(8) 都市防災

- ① 土砂災害のおそれのある箇所について、県や関係者と連携して、土砂災害防止施設の整備を進めるとともに、ハザードマップ^{※10}による土砂災害警戒区域等の危険の周知、警戒避難体制の整備・充実、住宅等の新規立地抑制等のソフト対策を推進します。
- ② 主要地方道栗野加治木線等の緊急輸送道路^{※11}においては、防災機能の確保に努めます。また、住宅・建築物の耐震化・不燃化の促進を図ります。
- ③ 市民・事業者・行政の協働により、防災意識の向上及び地域防災力の強化を図り、災害時の被害軽減に努めます。

※8 カワゴケソウ / 熱帯から亜熱帯の河川の急流に生息する種子植物で、日本では、屋久島と鹿児島県本土及び宮崎県の一部にのみ見られる珍しい植物。環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧ⅠA類に分類されている。県の天然記念物。

※9 霧島市景観計画 / 景観法に基づく景観行政団体として本計画を策定し、本市の特性を活かした良好な景観の保全や、新たな景観形成に向けた取組を推進することにより、より一層魅力的で活力のある「霧島市ならではの」まちづくりを目指すもの。平成24年(2012年)9月策定。

※10 ハザードマップ / 自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図。

※11 緊急輸送道路 / 災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車国道や一般国道及びこれらを連絡する幹線的な道路。

■ 横川地域まちづくり方針図



凡例

土地 利用		台地・丘陵地域
		山岳地域
		集落地
		農用地
		保安林
交 通		都市計画区域（現行）
		高規格幹線道路
		インターチェンジ
		地域高規格道路 （整備予定路線）
		主要幹線道路
		幹線道路等
		整備予定路線
		構想路線
		鉄道・駅

公都 園市		総合公園
		近隣公園
		街区公園
その 他		工業団地
		ふれあい拠点
		拠点となる重要な緑地
		その他の公園
		河川
		地域界
		行政界